## ご執筆時のお願い

◆ 既刊印刷物の写真・図版はできるだけ**引用**でご使用ください. **転載**される場合は権利者(著者および発行元)に転載の許諾を得ていただき, 原稿内にその旨がわかるように明記してください.

**引用**とは、他者の著作物を自らの著作物に用いる利用のうち、下記の条件を全て満たすものをいいます。

- 1. 引用元が公表された著作物であること
- 2. 引用の必然性があること(自己の論旨の補強または反論のために引用すること)
- 3. 自説の部分が、主、で、引用する部分が、従、であること(必要最小限であること)
- 4. 自己の文章と引用する文章を明瞭に区別すること
- 5. 原形を保持していること
- 6. 著作者の名誉声望を害さないこと
- 7. 出典を明示すること

(出版者著作権管理機構 FAQ より)

- ・転載費用が発生する場合は、お支払いの前に編集部までご相談ください。
- ・<u>一般化している事実などはオリジナルの図版を作成してください</u>. ご希望によりトレース も承ります.
- ・CC BY-NC 表示の著作物については、引用の要件を満たしていないと判断される場合に で使用をご遠慮いただくことがございます。あらかじめご了承ください。
- ◆ 原稿は、本文・図・表の電子ファイルのほか、PDF形式の見本もあわせてお送りください。

対応アプリケーション形式

Microsoft Word/Excel/PowerPoint

Adobe CS6/CC2018

- ◆ 図版は白黒を基本としておりますが、病理・肉眼所見などは必要に応じてカラー掲載いたしますのでご指示ください。写真の解像度は目安として、掲載サイズ(最大で横幅14 cm)に対して300~350 dpi必要になります。保存形式はTIFF形式もしくはJPEG(高画質)形式が最適です。自作の線画は画像に変換せずに、PowerPointなどのベクトル形式のままお送りください。
- ◆ 薬品名は一般名を使用してください.
- ◆ **登録商標(商品名など)**には®をつけていただくか、その旨がわかるように記載してください。
- ◆ 遺伝子名や生物の学名は斜体にするか、その旨がわかるようにご指示ください。

例1:p16 → p16

◆ **陽性・陰性を示すプラス・マイナスは上付き**にしていただくか、その旨をご指示ください。 その他につきましても適宜ご指示ください。

例1: CD4 ₩ → CD4+

例2: BA → B<sub>2</sub>